

# 日本経済の中長期予測

IoT新時代の未来づくり検討委員会

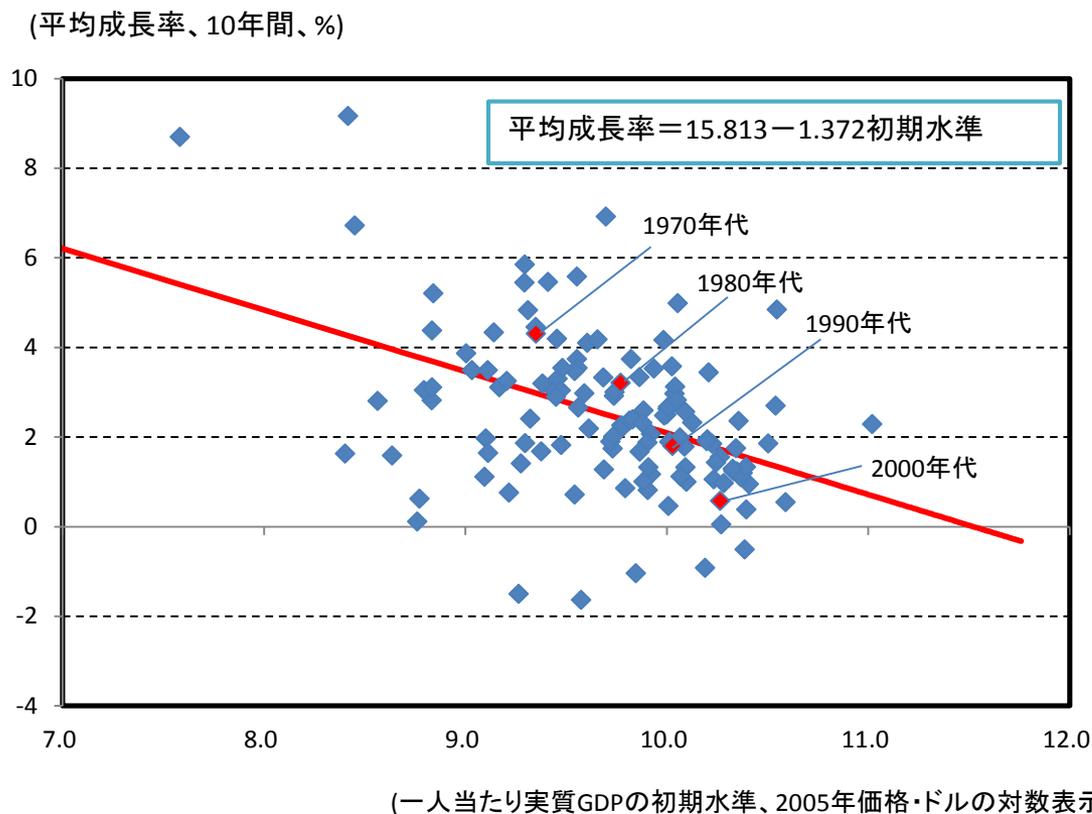
2017年11月17日

日本経済研究センター理事長

岩田一政

# 図表1. 日本は収束経路から下ぶれ

## 一人当たりGDPの水準と成長率の関係

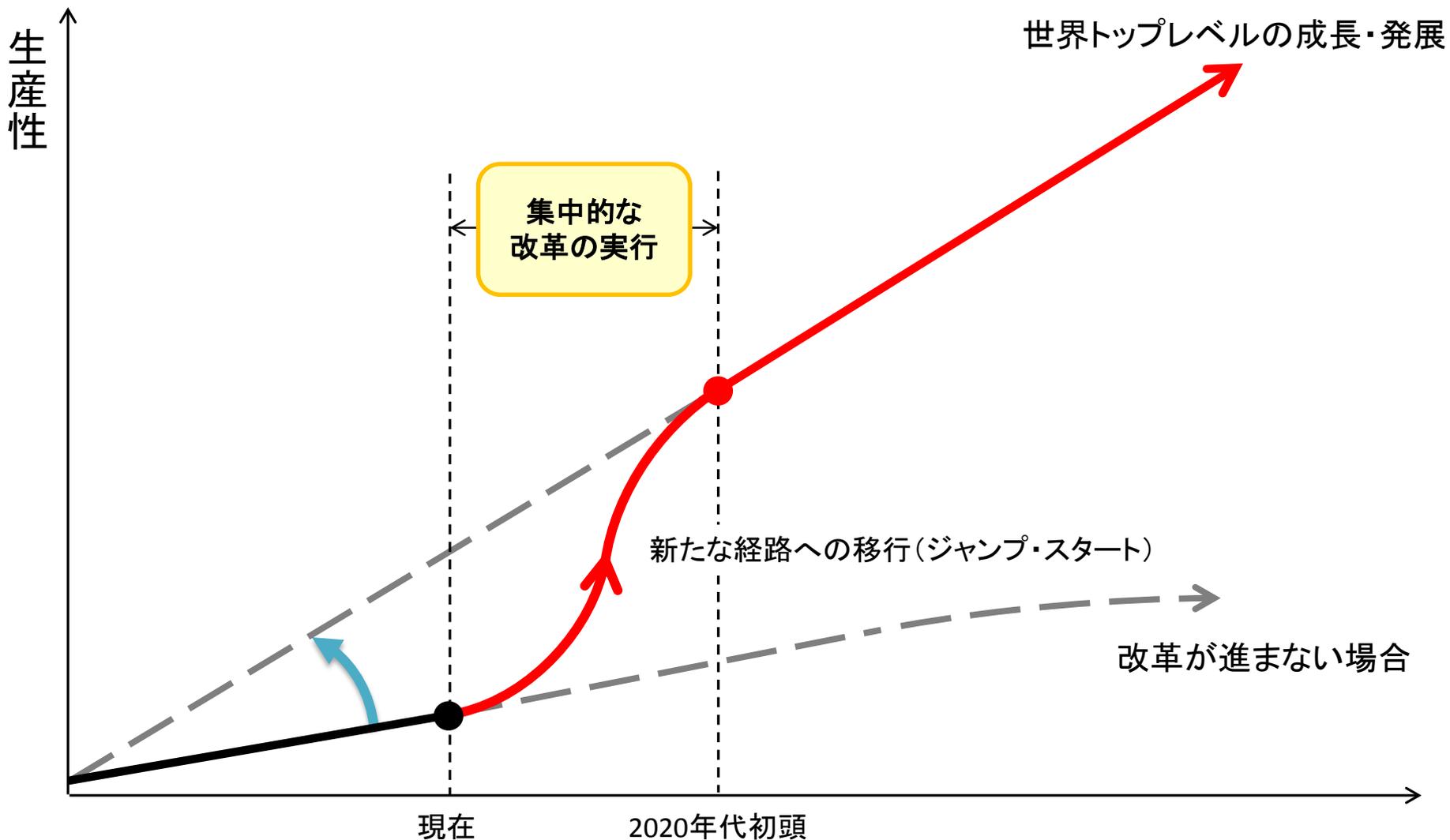


(備考) 1970～2009年までの40年間について、西暦の各10年代ごとに、一人当たりGDPの初期水準とその後の平均成長率の関係をみている。

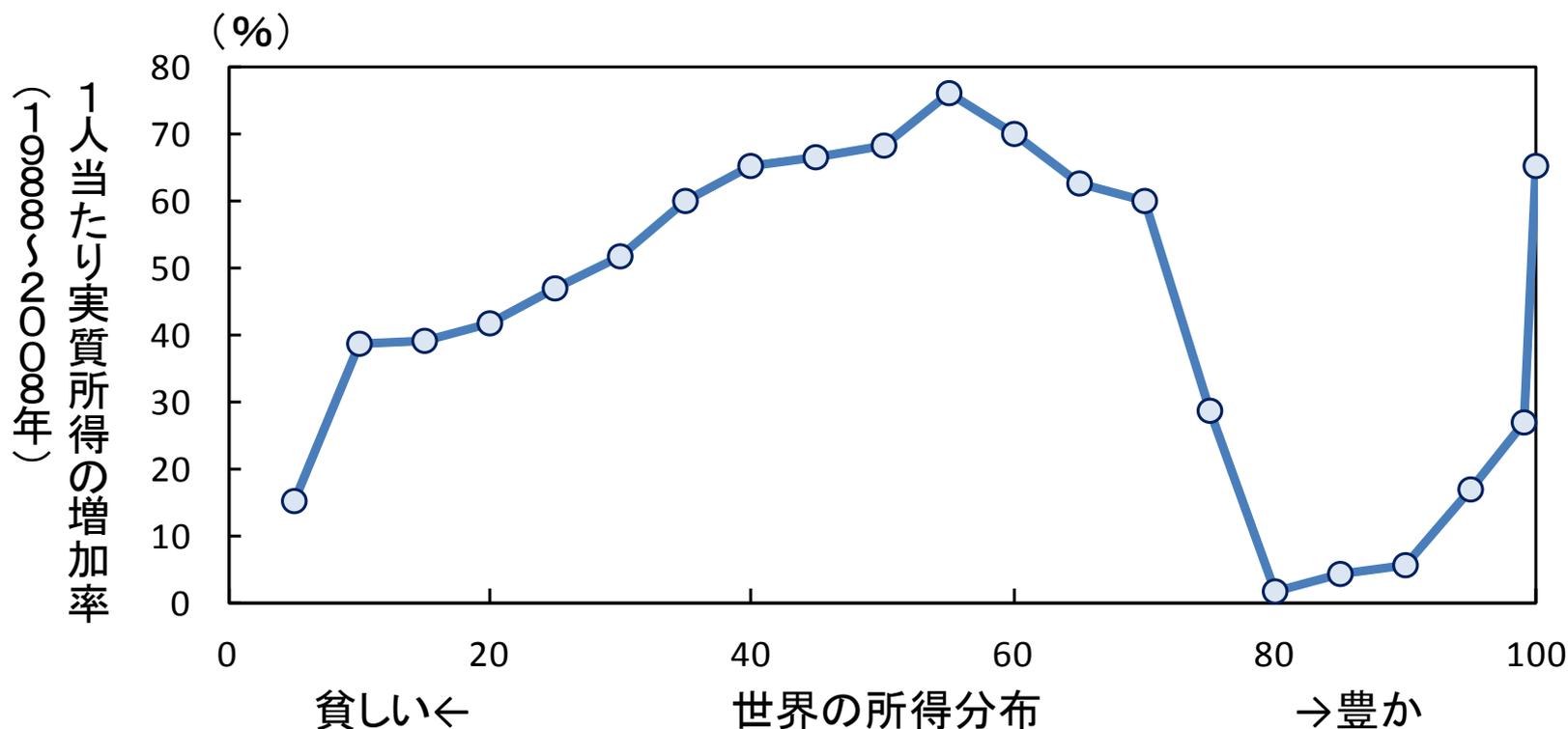
Penn World Table のデータベースを用いて世界主要34カ国の値を分析。

(資料)「選択する未来」委員会 成長・発展ワーキング・グループ報告書、2014年11月

# 図表2. 新たな経路への移行(イメージ)



# 図表3. 世界の所得分布と増加率 (1988~2008年)



(資料) ブランコ・ミラノビッチ氏らの試算

(参考文献) ブランコ・ミラノビッチ『大不平等』(2017年6月、みすず書房)

# 図表4. ポピュリズムの台頭

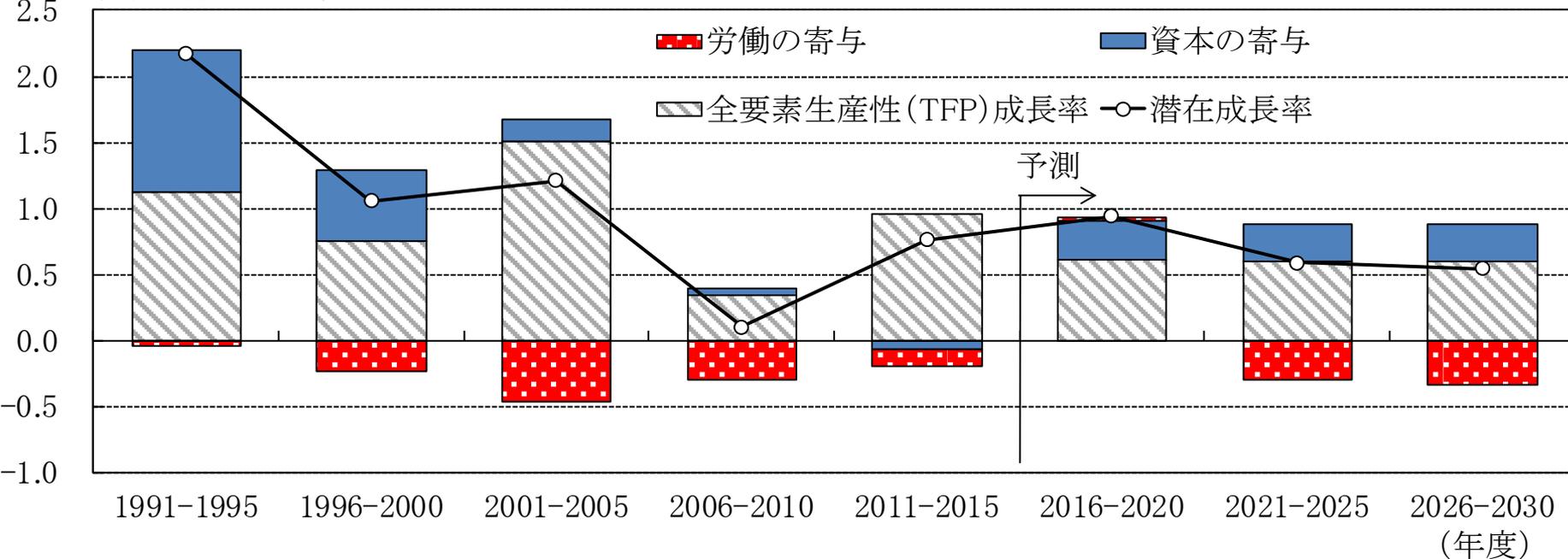
## Developed World Populism Index\*



(資料) Bridgewater “Daily Observations”, March 22, 2017 から抜粋

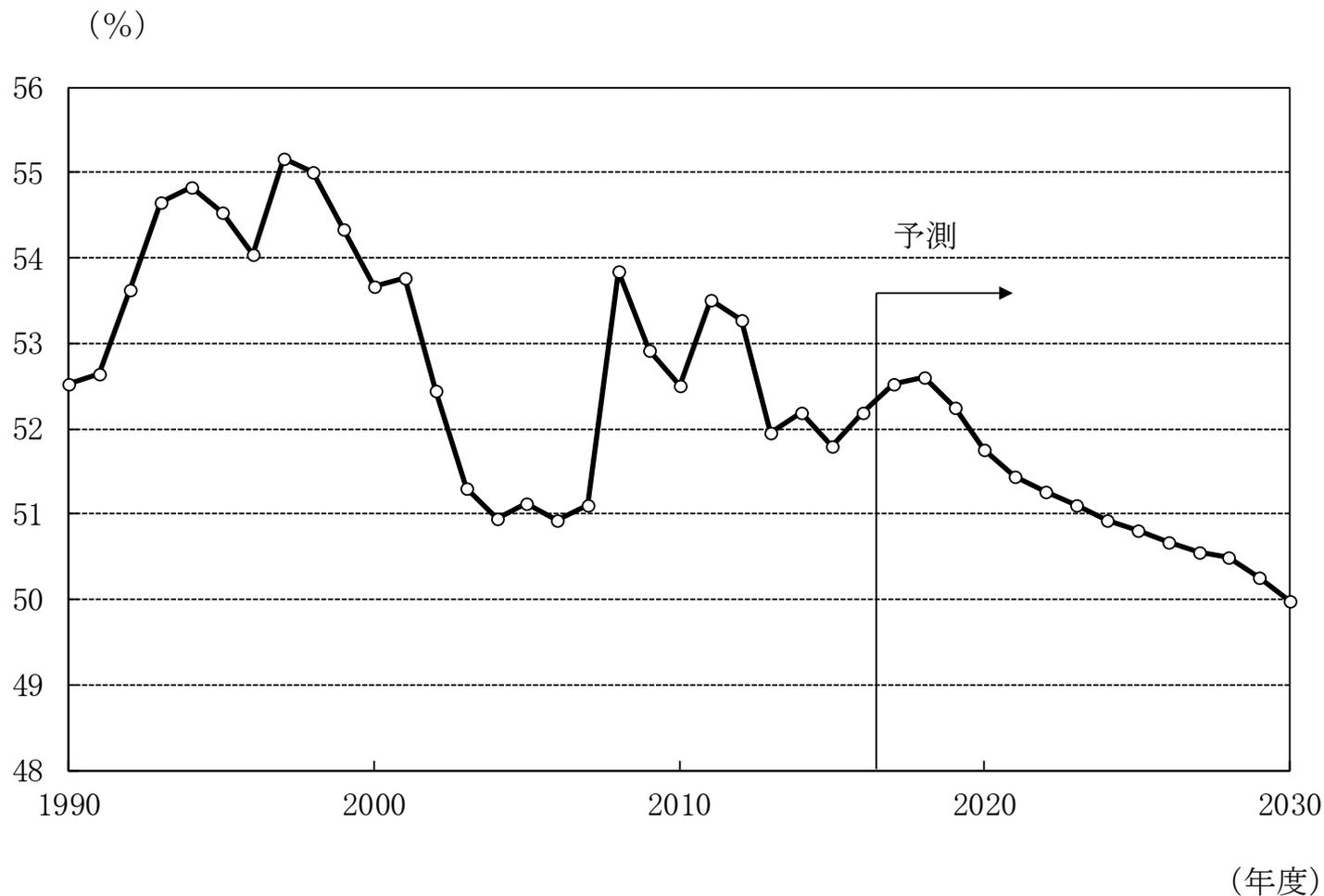
# 図表5. 潜在成長率の推移

(年平均伸び率%、寄与度%ポイント)



(資料) 日経センター中期経済予測(2017-2030年度)、2017年10月31日発表

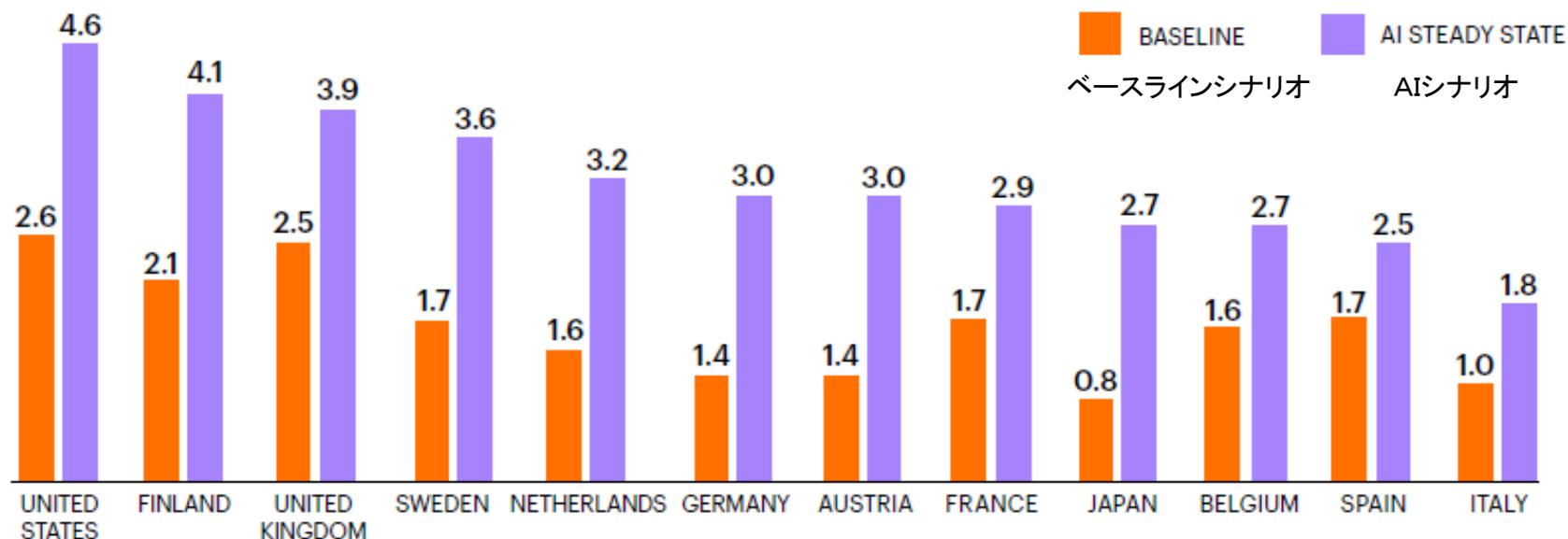
# 図表6. 労働分配率の低下



(注) 労働分配率は雇用者報酬 / (国民所得 + 固定資本減耗)

(資料) 日経センター中期経済予測(2017-2030年度)、2017年10月31日発表

# 図表7. AI活用による成長率押し上げ効果： 2035年の各国の粗付加価値（GVA）成長率



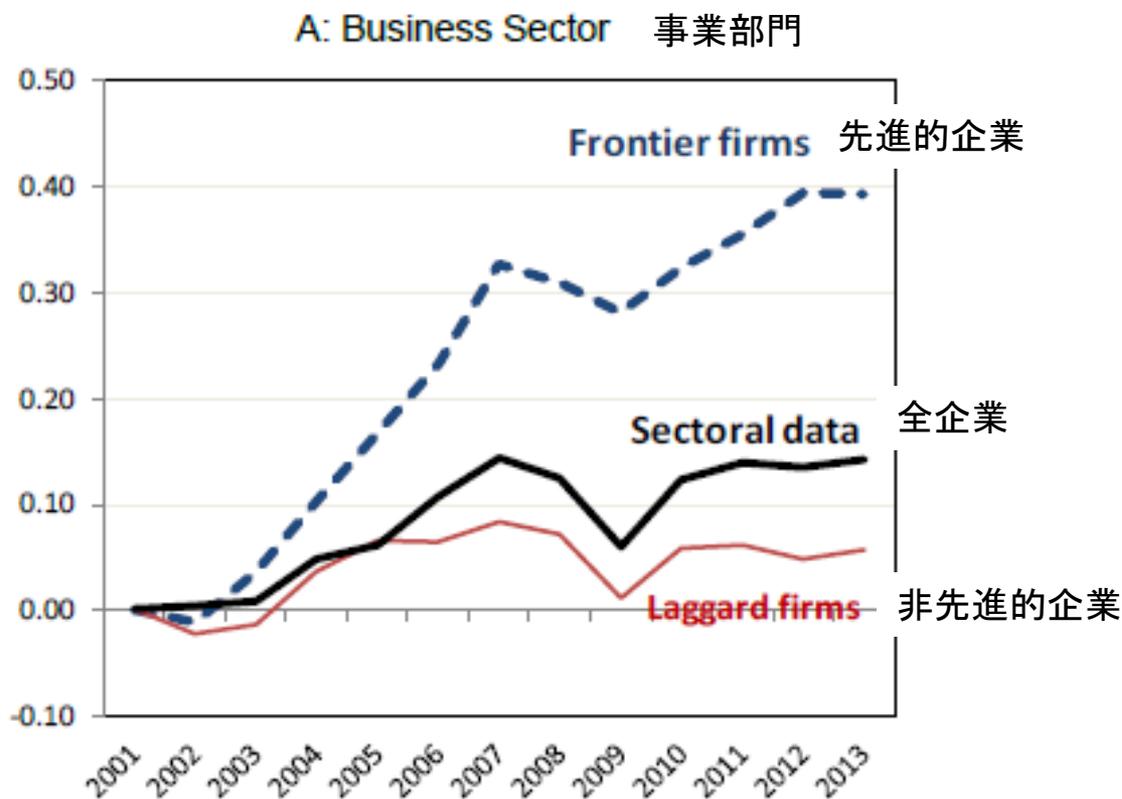
**Real gross value added (GVA) (% growth)**

Source: Accenture and Frontier Economics

(資料) Purdy, M. and Daugherty, P., “Why Artificial Intelligence is the Future of Growth”  
 Accenture, 2016年9月から抜粋

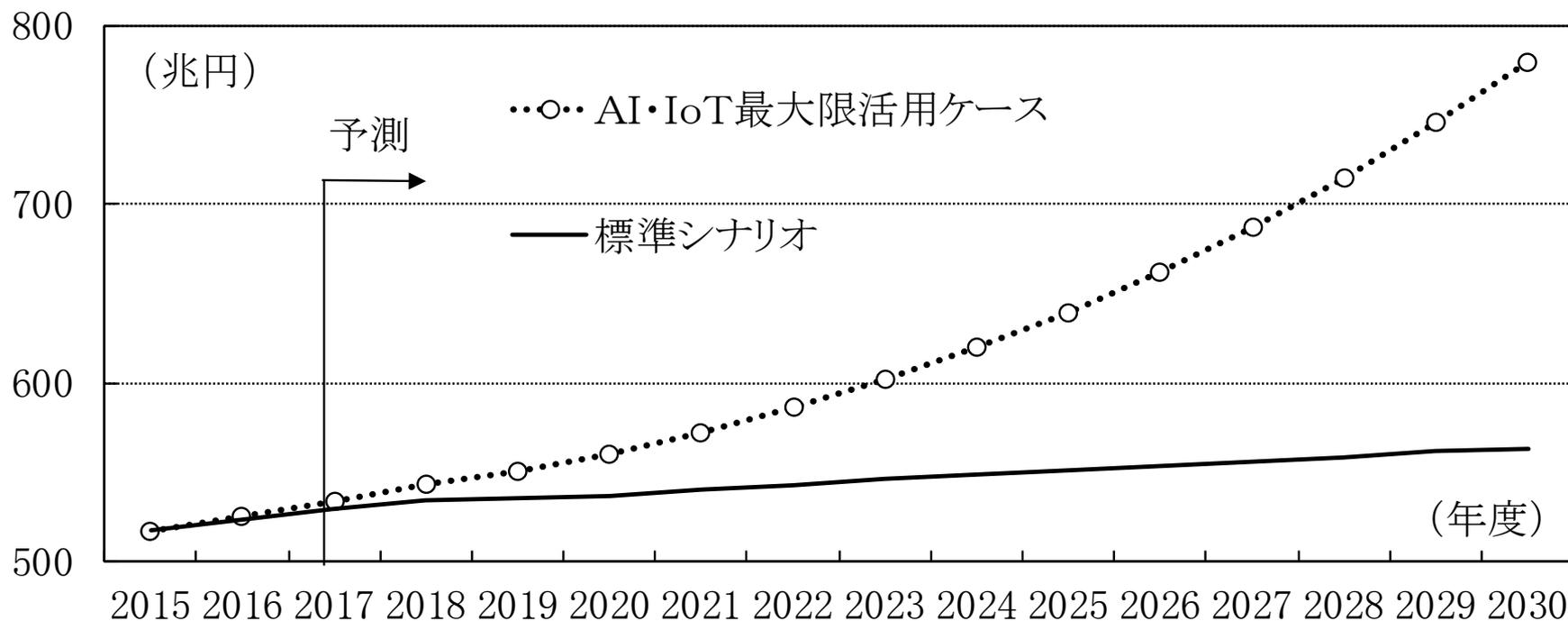
# 図表8. 事業部門の労働生産性

Divergence: firm-level patterns vs average industry level productivity



(資料) Andrews, D., Criscuolo C. and Gal N, P., “The Best versus the Rest : The Global Productivity Slowdown, Divergence across Firms and the Role of Public Policy ”  
 OECD Productivity Working Paper No.05, 2016年11月から抜粋

# 図表9. AI・IoT活用上位10社による 成長率押し上げ効果:成長率4%加速



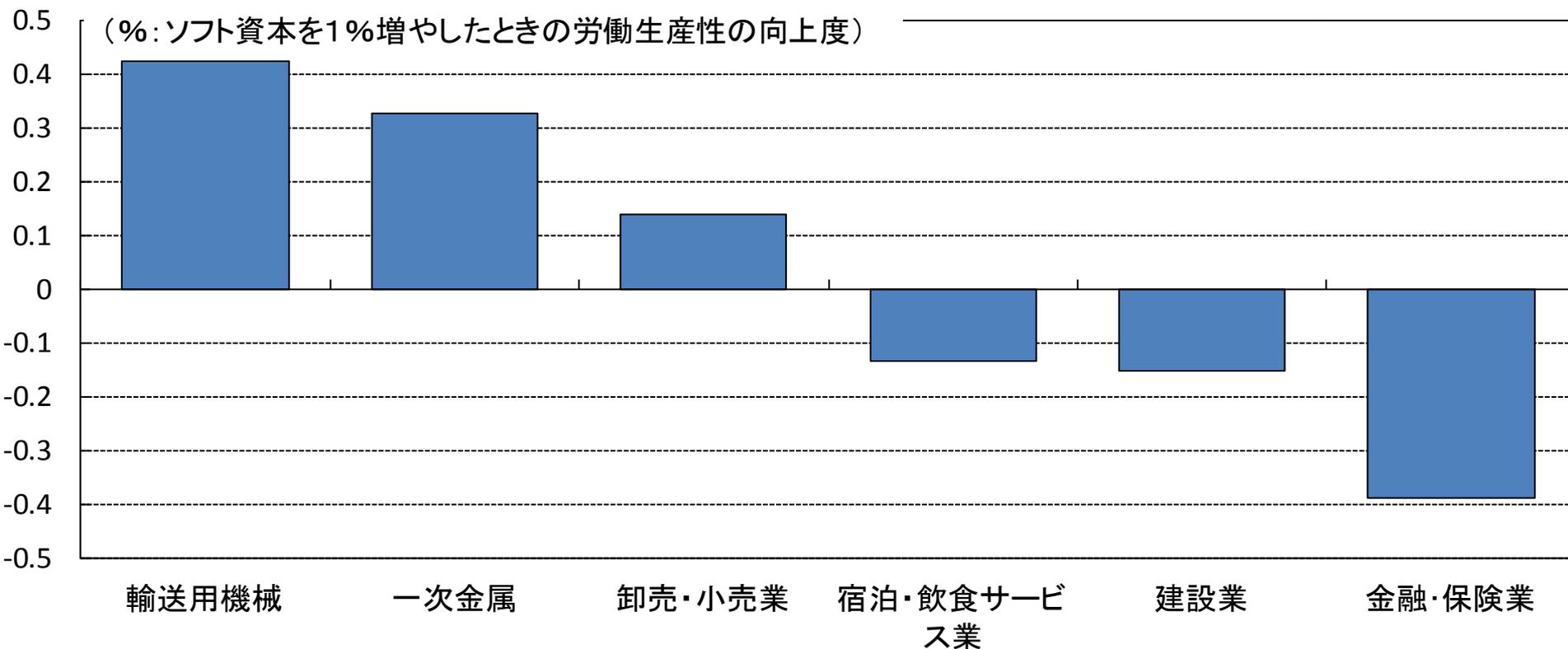
(注) 標準シナリオは17年3月公表の日経センター中期経済予測。

(資料) 日経センター「AI・IoTの取組みに関する調査」

日経センター政策提言レポート「ICT活用、最優良企業並みなら 成長率4%押し上げも」

2017年5月25日発表

# 図表10. ソフトウェア投資と生産性



(資料) 国民経済計算

日経センター政策提言レポート「ICT活用、最優良企業並みなら成長率4%押し上げも」

2017年5月25日発表